



日本臨床試験研究会 教育セミナー 「ゲノム情報活用した治療法開発におけるデータの品質管理の重要性」

(JSCTR-ESN.12-14)

2012年12月8日に『ゲノム情報活用した治療法開発におけるデータの品質管理の重要性』のセミナーを開催いたします。今回、米国にて実際にゲノム情報の品質管理に最近まで携われ、国立国際医療研究センターに着任された田中紀子先生に最新動向をお話しいたします。また、ゲノム情報の活用した臨床試験を実施する場合、どのような品質管理を考えるべきか、を議論していきます。多くの方々のご参集をお待ちしております。

日 程:	2012年12月8日(土) 13:30~17:30 (開場 13:00)
会 場:	東京大学医学部 2号館本館大講堂 http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_02_03_j.html
定 員:	100名
参 加 費:	会員 3,000円、非会員 4,000円
参 加 申 込:	日本臨床試験研究会ホームページよりお申し込みください。 http://www.j-sctr.org/seminar/index.html

プログラム

司会: 東京大学大学院医学系研究科 臨床試験データ管理学講座 特任助教 大津 洋

13:30~13:40	オリエンテーション
13:40~14:40	基調講演 「ゲノム情報を活用した治療法開発におけるデータの品質管理の重要性」 -がんの多施設臨床試験センターにおける経験から- 国立国際医療研究センター 田中紀子
14:40~15:00	休憩
15:00~15:30	講演1 「国立がん研究センター研究所遺伝医学研究分野における ゲノム系解析の quality control 」 みずほ情報総研 知久 季倫
15:30~16:00	講演2 「ゲノム研究とデータ ~データに関わる人々~」 京都大学大学院医学研究科 附属ゲノム医学センター 山田 亮
16:00~16:15	休憩
16:15~17:30	パネルディスカッション

お問い合わせ 一般社団法人日本臨床試験研究会 事務局
TEL: 03-5256-7475 FAX: 03-5256-7480
e-mail : staff@j-sctr.org
Website : <http://www.j-sctr.org/>